

じどうかんだより

2012. 8. 27発行

9月の行事予定



2学期がスタート！
残暑が厳しいけど、
規則正しい生活をしよう。
運動会や体育祭の準備も
がんばろうね！

だいごう 第18号
はっこう はぎしりつじどうかん
発行：萩市立児童館
ところ：〒758-0041
はぎしおおざえむかい ばんち
萩市大字江向552番地2
Tel：0838(25)1025
Fax：0838(25)1033

9月17日(月)

敬老の日



記号の説明：♪だんすダンス ★子育てアドバイス 📖おはなしの森 ☀️おひさま

日	月	火	水	木	金	土
						1 ★ ☀️
2	3 ♪ ★ 📖	4 きゅうかんび 休館日	5 ♪	6 ピヨピヨ ★	7 📖	8 ★ ☀️
9	10 ♪ ★ 📖	11 きゅうかんび 休館日	12 ♪	13 ★	14 📖	15 みんなで ミュージック ★ ☀️
16	17 ★ 📖	18 きゅうかんび 休館日	19 ♪	20 ピヨピヨ ★	21 📖	22 ★ ☀️
23	24 ♪ ★ 📖	25 きゅうかんび 休館日	26 ♪	27 こそだ そうだん 子育て相談 ★	28 📖	29 つきみ お月見をしよう！ ★ ☀️
30	♪ ★ 📖					

※9月17日(月)のだんすダンスはお休みです。



9月6日(木)「水あそび」10:30~11:30

場所：中央公園(水の広場) 参加費：無料

※着替えと、ぬれてもいい格好で来てね♪

9月20日(木)「創作あそび」10:30~11:30

場所：児童館ウッドデッキ 参加費：無料

つきみ
お月見をしよう!!
「仲秋の名月」をみんなで見よう！
望遠鏡での天体観察やパネルシアターもあるよ♪

9月29日(土)

19:00~21:00

場所：体力増進室、中央公園
(雨天は児童館内)

参加費：100円
定員：30名(申込必要)



子育て相談

子どもの発達や育児の悩みに
ついて相談を受け付けます。

9月27日(木)

10:30~11:30

齊藤助産院の
沖野雅代さんが
来られます。



みんなで

ミュージック

「音」を「楽」しむ<音楽>を
みんなで奏しよう♪

9月15日(土)

13:30~15:00

場所：スタジオ
内容：トーンチャイムを使って

曲の演奏ほか
申込締切9月12日(水)



毎月の定例プログラム

おはなしの森

毎週月・金曜日
11:00~11:30
対象：未就園児・保護者



だんすダンス!

毎週月・水曜日
19:00~20:30
体力増進室
参加費：無料

子育てアドバイス

毎週月・木10:00~15:00
毎週土曜日10:00~18:00

ゆうぎ室

アドバイザーや保護者と

一緒に子育ての話や、

悩みを話し合い

ませんか?

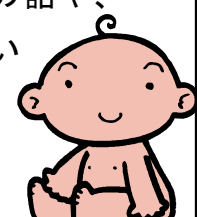
おはなし会

おひさま

毎週土曜日

15:00~15:30

対象：~小学校低学年
わくわく子ども図書館



10月の予定

- ・ピヨピヨ「ミニ運動会」
10月4日(木)
- ・ピヨピヨ「ボールあそび」
10月18日(木)
- ・子育て相談
10月25日(木)
- ・みんなでミュージック
10月20日(土)
- ・人形劇&ワークショップ
10月13日(土)
- ・ハロウィンパーティー
10月27日(土)
28日(日)

7月の様子

7月27日『ところてん作り』
「萩元気食の会」の野村先生と一緒に
ところてんとフルーツポンチを作ったよ♪



ところてんの原料「てんぐさ」を
鍋でグツグツ、この後冷やします。
冷えたらゼラチンが固まるよ！



固まったところてんを
ところてんつきに入れて
突き出せば…ニルニル～

四角い
ところてんが
入ってます

つるつるして不思議な味～



7月30日『人形劇を見よう！』
萩東 中学校体験活動部の皆さんが劇を披露してくれました☆



お兄さん、お姉さんの劇に
みんな興味津々♪

7月21日『みんなでミュージック』
今回はトーンチャイムの他にもドラムを叩いてみたりしたよ♪



子育て相談の相談内容 ～5件～
・乳房、母乳関係
（卒乳、授乳量について）
・体重が増えない。
・離乳食をあまり食べない。

ピヨピヨ 7月5日『七夕飾り作り』
ゆうぎ室で七夕のかざりを作ったよ！



おりひめとひこ星に
お星さまをはって…

上手にできましたあ！



7月19日『うちわを作ろう』
ちょっとかわった、オリジナルうちわを作ったよ！



市販の紙皿にシール、
らくがきをして…
茎と花びらをつければ…
ひまわりうちわの完成★



あ～～ずずしいい～～♪

知ろう

プレーパーク

その4 プレーパークの工夫 (2)
(プレーパークの運営はどうなっているの?)

◆ 住民の手で運営されています。

プレーパークは全国各地にあり、常設・定期・不定期など
様々な形で開催され運営もそれぞれ異なっています。
今回は日本でのプレーパークの発祥地であり、その後の
プレーパークのモデルとなった世田谷区の運営を紹介しま
しょう。世田谷区には、羽根木・世田谷・はらっぱ・鳥山の
4つのプレーパークがあります。



プレーパークは、行政と住民の二人三脚で支えられています。「行政が場と資金を
提供し、地域住民が運営する」これがプレーパークのやり方です。次のような組織が
あり、それぞれの役割を担って運営に関わっています。

NPO法人：区から4つのプレーパーク事業の委託を受け、さまざまな形で運営を
プレーパークが支えています。

世話人会：遊び場を円滑に運営するための自主組織。構成は地域の人、プレーリ
ーダー、その他いろいろな形で支えてくれる人たち直接運営にあたっ
ているのが世話人とよばれる人たちで、月一回話し合いの場をもっ
ています。

世田谷区：プレーパーク事業は、区の児童健全育成事業のひとつです。事業担当課
である児童課が、場を提供する公園課とともにプレーパークの運営に
たずさわっています。

さまざまな立場の大人が、それぞれの立場から子どもが
生き生きと遊ぶことのできる環境づくりを担っています。



次回はプレーパークのなりたちについて紹介しましょう。

なあくんのつぶやき



9月の児童館館内掲示のテーマは、
お月見に絡んで「宇宙」です☆
交流ホールには帰還した小惑星探査機
「はやぶさ」の2分の1スケールを展示します。
ぜひ見に来てね！

